市報
平成８年
2月18日
第1512号

にいがた

発行日 毎週日曜日 発行 新潟市 〒951 学校町通1-602-1 編集 総務部広報課 印刷 ㈱第一印刷所

市の人口 〈1月末現在〉

人口	484,625人	(－53)
男	235,359人	(－6)
女	249,266人	(－47)
世帯数	176,249	(－53)

住民基本台帳による。（）は前月比

両川地区の下水道工事進む
処理開始予定は平成10年10月

優良な農地が広がる両川地区で、農業用水の水質保全と生活環境の向上を目的とした農業集落排水緊急整備事業（農村下水道）が、平成十年十月の処理開始を目指して行われています。

本市の南に位置し、小阿賀野川と信濃川に囲まれた両川地区では、生活排水による農業用水の汚濁が進み、その改善が緊急の課題となっています。

酒屋町に建設される処理施設（完成予想図）

現在、生活排水は農業排水路を経由して鳥屋野潟に流れています。この事業により、農業に欠かすことのできない水質の保全はもとより、同地区を取り巻く生活環境の向上が図られます。

今回対象となるのは平賀、舞潟を除く両川地区。総事業費は概算で約五十億円。うち処理施設に約十五億円、管路施設に約三十五億円を投入します。

4300人が処理区域に

酒屋町に建設を予定している処理施設ができることによって、九百五十九戸・四千三百人が処理区域に入ることになり、生活排水がここで処理されます。

処理された水は中酒屋排水路から清五郎排水路などを通り、鳥屋野潟、信濃川へと流れます。

施設の完成後は、同地区内の家庭が本管に接続できることになり、平成十年十月から処理を開始する予定です。

問い合わせ 農地課（☎内線2579番）へ

開港5都市景観会議
“歴史と個性あるまちづくり”を宣言

港と一体になった都市とは何かというテーマについて語ろうと開港五都市景観会議新潟大会が、二月三・四日開催されました。

震災後の復興について報告する神戸市からの参加者（3日）

開港五都市とは安政五年開港の地に選ばれた、函館・横浜・神戸・長崎・新潟の各都市。各市のまちづくりを考える市民団体が中心になり、景観を生かした魅力のあるまちづくりについての意見交換を行おうと、平成五年度から毎年開催しています。今大会には五都市の二十九団体と一般参加者が参加。ワークショップでは、ライトアップや港まちの景観などの分科会に分かれ、まちに寄せる思いを熱っぽく語り合いました。

二日目の全体総括会議では、景観会議が「まちづくりを進めるより広範な市民団体のネットワークとなるよう努力するとともに、おのおのの地で、固有の歴史を大切にし、個性あるまちづくりを実践していく」という大会アピールを宣言し、大会を締めくくりました。

次回は今年十月、函館市で開催される予定です。

'96にいがた冬・食の陣
当日座に13万人
熱気でムンムン

新潟の新鮮な魚介類などを食べてもらい、冬の新潟を再発見してもらおうと開催される「'96にいがた冬・食の陣」の当日座が二月の三・四日、古町通 本町、万代シティ、ふるさと村の四会場で行われました。

両日とも寒波に見舞われる中、会場には約十三万人が訪れ、今年新しく加わったあんこう鍋など約四万三千食の環日本海料理鍋が販売されました。

なお、今回「週間座」に初登場し、市内の洋食店六軒が参加する「湊の洋食メニュー」が二月二十一日から二十七日まで行われ、各店のオリジナルメニューが堪能できます。ぜひ、お楽しみください。

問い合わせ 新潟の食市食座実行委員会（☎222－6667）へ

2日間で13万人が訪れた当日座（古町通会場）

8年度固定資産税
台帳の縦覧は4月3日～22日

土地や家屋、償却資産に対する固定資産税の課税台帳縦覧は、原則として三月一日から二十日までですが、今年は地方税法の改正が予定されているため一カ月延期されます。

縦覧とは、固定資産税課税台帳に登録された固定資産の状況や、課税の基となる評価額などを課税前に納税義務者などにあらかじめ見てもらい、内容を確認してもらう制度です。

なお、縦覧日程は次のとおりです。

縦覧期間 四月三日～二十二日（土・日曜日を除く）

縦覧場所 資産税課（市役所本館二階）

納税通知書の送付 五月中旬（第一期納期は五月十六日～三十一日）

問い合わせ 資産税課（☎内線2333番）へ

この道一筋 ⑳

建具職人 川崎一弘さん（65歳、山木戸3）

住宅建設多く、忙しい毎日

昭和20年から家業の建具の世界に入り51年。和室まわりを中心に現在も活躍中。

「以前のように、工期も予算もないような時代には、ゆっくり手間を掛けて、作ったこともある」と話す川崎さん。自宅にある「コンピュータ制御の機械の扱いは、ちょっと」と息子さんに任せてある。

注文施工の建具の分野も大きく変わった。「昔は、（意匠は）建具職人に任せられていた」が、現在は注文主が展示場を回ったり、カタログを見て決める。川崎さん自身が作ったものの中にも「首をかしげるもの」もあると言います。

洋間のドアなどよりも襖や欄間など和室まわりが得意ということ。経験を買われて、大きな注文も飛び込む。和室に使う板戸の一枚物の杉を見に、秋田まで行ったりする。

「洋間の進出で建具の必要となる部分は減ったが、新築が多く、暇になることはない」と、当分忙しい毎日が続くということです。

市役所・市教育委員会
☎228-1000（代表）

電話案内

テニスガーデンにいがた	276－8900
園芸センター	286－1034
水道局	266－9311
市民病院	241－5151
東保健所	**243－5311**
石山地区保健センター	286－4450
鳥屋野地区保健センター	285－2373
北地区保健センター	259－7332
西保健所	**266－5171**
西地区保健センター	262－3405
坂井輪地区保健センター	260－3255
急患診療（市医師会、県歯科医師会）	
急患診療センター	228－2822
休日歯科診療センター	283－3030

集まれ!!ちびっこ芸術家
壁は大きなキャンバスだ！

日時 2月24日・3月2日午後2時～4時（2回コース）
会場 大畑少年センター
内容 大きな紙に共同で壁画を描く
対象 小・中学生先着10人
申し込み 青少年課（☎内線3263番）へ

ふしぎをさがせ！道路探検隊

日時 3月10日午前9時半～正午
会場 大畑少年センターと周辺
内容 道の探検をして、いつもは気付かない不思議なことを発見
対象 小学3～6年生30人
申し込み 2月28日（必着）までにはがきに住所、氏名、学校名、学年、電話番号を記入し同センター（東大畑通2-376☎228-4100）へ※応募多数の場合抽選

電話加入権の公売

日時 二月二十日午前十時
会場 市役所本館一階一〇一会議室
※公売は入札により行います。買受代金は当日午後一時までに現金で納めてください。
問い合わせ 納税課（☎内線2336番）へ